

[TOP page](#)[資料室](#)[イベント情報](#)[講師を探す](#)[Worker's 広場](#)[関連リンク](#)

資料室


[HOME](#) | [資料室](#) | [労働組合](#) | [教育活動](#) | [労働組合の機能](#) ③
[労働組合](#)[労働者福祉・共済](#)[一般教養](#)[組織活動](#)[組織運営と法律](#)[労働安全衛生](#)[経営対策活動](#)[教育・宣伝活動](#)[労働時間をめぐる諸問題](#)[教育活動](#)[選挙活動](#)[組合組織（公務員）](#)[教育カリキュラム](#)[🔍 キーワード検索はこちら](#)

労働組合の機能 ③

◆ブレーキもハンドルも

【抑制／提言機能】

抑制というのは、企業経営や政治・行政に目を光らせ、問題によっては監視し、必要に応じてブレーキをかけるという機能です。わが国の労働運動で抑制機能は、まだ要求機能ほどに働いているとはいえ、対企業の場合、もっと労使協議制の確立・充実に努め、日常的な労使の意思疎通を強める必要があります。

経営のトップに意見を言い、注文をつけ、ブレーキをかけることのできる存在は、労働組合において他にないといっても過言ではありません。別な言い方をすれば、労働組合も企業経営に責任を持ち、労働組合こそが企業に対する抑制機能を持たなければいけないのです。もちろん抑制だけではなく、建設的な提言・提案の機能も備えなくてはなりません。ブレーキだけでなく、ハンドルもアクセルもなくてはならない、というわけです。生産や販売の第一線で働いている組合員の多くは、経営の現在と将来に対して貴重な意見を持っていますから、それを組織し、有効な提言・提案にしていくのは労組の当然の役割です。

また、労働組合は全国的な組織、さらには国際的組織にもつながり、幅広く情報を収集し、未来を展望する力を持ち得るのですから、企業経営や産業動向に対して積極的に提言・提案し、協力もしていかなければなりません。

抑制と提言の機能は、政治・行政にも向けられるべきです。とくに正当に押し、労組が世論を代表して強く働きかけていくことは、これからさらに大切になります。また、これらの抑制や提言についても、全国・産別・企業別労組といった各級組織の役割分担と協力が必要なことはいまでもありません。

◆「対向」だけでなく「参加」も

【参加機能】

これも企業経営への参加と政治・行政への参加の二つがあります。まず企業経営への参加ですが、一般に「労組の経営参加」といえば、労働組合が経営者に向き合う位置（要求し対決する）にとどまらず、進んで経営者（経営権）に中に入っていき、という考え方を言います。その代表的なものがドイツの共同決定法、経営組織法による経営参加で、労働組合の代表や従業員代表が経営陣（監査役・取締役）に加わっていくものです。しかし日本の場合、労組の組織形態も労使慣行も労働者の意識も欧州とは異なりますから、まだしばらくは法的にも制度的にも労組代表を経営陣に加えるというのは、難しいといわねばなりません。

そこで将来はともかく当面は「企業経営は経営者がすべて随意に進めてよいものではなく、従業員（労組）の意思を十分に取り入れなくてはならない」という考え方を明示しつつ、労使協議制を充実徹底させ、抑制・提言機能を強力に働かせ、経営参加を形式よりも実質的、着実に進めていくべきです。そのために、労組の情報収集・分析能力、政策立案能力の向上の努力が、今まで以上に大切になります。もう一つが政治・行政への参加です。議会制民主主義の下で、形式的には国民は間接的に政治に参加しているといえなくもないのですが、もっと直接的に労働者が政治に参加していくことが必要です。選挙で選出された政治家に任せっぱなしにするのではなく、陳情や請願の形でたえず意見を反映させ、行政の各種審議会に労組代表を参加させていくのです。この参加の機能も、企業経営に対しては企業別労組が、産業に対する発言権では産業別組織が、政治・行政に対しては全国中央組織がそれぞれ担当し、協力し合っていかなければなりません。

④→

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

Worker's Library 会員登録

お申し込みはこちらです。

>>一覧へ戻る

[▶ サイトマップ](#) [▶ このサイトについて](#) [▶ 個人情報保護の取組みについて](#)

[▶ ページTOPへ](#)

[TOP page](#)

[資料室](#)

[イベント情報](#)

[講師を探す](#)

[Worker's広場](#)

[関連リンク](#)

Worker's Library 静岡で働く人のための資料閲覧サイト
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE **【ワーカーズ・ライブラリー】**

Copyright© WORKER'S LIBRARY All rights reserved.